

進路だより 第2号

2020.7.9

宇都宮市立陽西中学校
進路指導部

学校では少しずつ活動の幅が広がり、活気が出てきました。

今年度は私立高校のみの開催ですが、3年生は、夏休みの一日体験学習を通し自分の進路と直接的に向かい合う時期となりました。進むべき道を夢見るだけでなく、その目標を実現するにふさわしいことを継続してやっていくことが大きな力となります。1・2年生のみなさんも学習や委員会活動・部活動・各種行事などを通して、これからの人生に必要な知識や教養、そして世の中に出て様々な場面に直面したときに、正しく判断し行動できる力を身に付けていってほしいと思います。進路についても少しずつ考えを深めていきましょう。

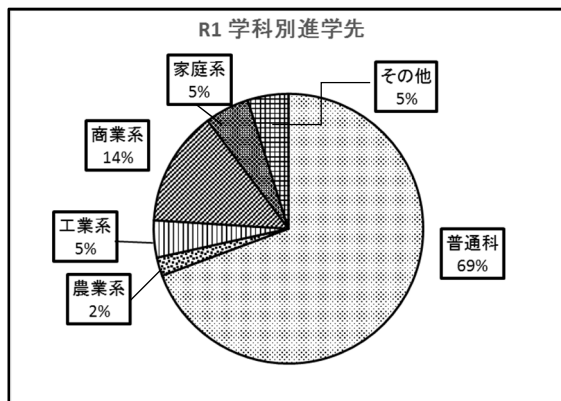
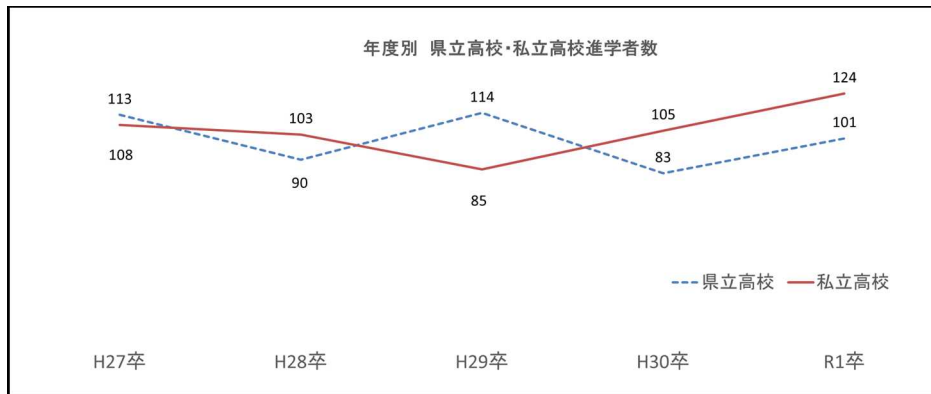
自分を見つめよう

自分を生かし自分らしく生きていくために必要なことは何でしょうか。ライフスタイルは多様化し、それぞれの価値観も多様です。将来の夢を実現させるために、さまざまな視点から自己分析を試みましょう。



自分自身を知るためには家族や友達など、身近な人たちから意見を聞いてみることも大切です。

本校の進路状況



上のグラフは過去5年間の本校卒業生の県立・私立高校の進学者数です。ここ2年間は私立高校への進学者が多くなっています。また、左のグラフは昨年度の学科ごとの進学先の割合です。普通科が約7割を占め、次に商業系学科となっています。自分のやりたいこと、興味のあること、適性などを考えて進路選択をしていきましょう。専門学科からの進学を選択肢は広がっています。長い目で見た進路を考えていけるといいですね。

「キャリア・パスポート」の導入が始まります

キャリア教育の「キャリア」とは、人が生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ねのことです。

今年度始まる「キャリア・パスポート」は、全ての小学校・中学校・高等学校で導入されます。学校ではさまざまな活動において目標や振り返りを記録する活動を行っていますが、それを継続的に蓄積していくことで、自分の学びを振り返ったり自己理解を進めたり、自分の成長を実感できる機会となります。同じ活動の振り返りでも、学年が上がるごとに目標が変わったり、感じるものが深まったりすることが多々あります。それらをひとまとめにすることで、将来何かにつながっていくことが意識できるようにするため、学んだことや体験したことから得た「**学びをつなぐもの**」として、ワークシートをファイルに蓄積したもの（ポートフォリオ）を作成し、小・中・高と最長12年間の学びを蓄積していきます。その蓄積が「キャリア・パスポート」です。活動内容によっては、担任の他に保護者の方や地域の方からのコメントをいただくことも考えられます。ワークシート等、生徒が記載した内容について大人のコメントを読み、さらに自分の生き方や進路について考えることができるよう学びを進めていくことになります。

